

温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標及び措置

計画期間		平成 29 年度 ~ 平成 31 年度				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	年度	措置の内容				
	29	・ 貴金属工場、焙焼熔澱炉・分銀炉の重油使用量削減 ・ 貴金属工場、メインプロインバータ化				
	30	・ 第2金銀滓センター、コンプレッサー使用台数制御				
	31	・ 蒸気配分最適化によるタービン発電機、効率向上				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	温室効果ガスの吸収等	区 分			目標年度 (平成 31 年度)	
					二酸化炭素換算 (t)	
		<input type="checkbox"/>	森林の整備等			t-CO ₂
		<input type="checkbox"/>	経済的手法の活用			t-CO ₂
			グリーン電力証書の購入			t-CO ₂
			グリーン熱証書の購入			t-CO ₂
			オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂
			国内クレジットの購入			t-CO ₂
		J-クレジットの購入			t-CO ₂	
		合 計			① t-CO ₂	
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 28 年度)	目標年度 (平成 31 年度)	対基準年度比 (%)	
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算 (t))② 342,402 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t))③ 335,000 t-CO ₂	97.8	
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算 (t))② 342,402 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t))③-① 335,000 t-CO ₂	97.8	
		<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B				
		温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 B				
特記事項						

(注)

- 「基準年度」は計画年度の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度とすること。
- 「温室効果ガスの排出の抑制」欄については、削減目標を立てるに当たって指標とするものを「区分」の欄のいずれか選択し、該当する□にレ印を記入すること。この場合において、「原単位排出量B/C」を選択した場合においても「差引排出量 A」の値は記入すること。
- 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施するときは該当する□にレ印を記入し、「取組量等」欄及び「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項」の実施する年度毎に記入したもののほか、地球温暖化の防止のために取り組むこと等を記入すること。